

(3) P T A 活動の取り組みについて

「わが家の3か条」 「わが家の10秒ルール」

「合わせよう顔と顔、つなげよう心と心」～子どもたちの生活習慣を改善する実践～

学年ごとの主な取り組み（トップ3）

親と子供、家族みんなで、どこに課題があるかを話し合い、
それぞれの家庭ごとのルールを決める取り組み。
(御坂東小学校)

1 位

2 位

3 位

1年生

挨拶をする

人の話を聞く

早寝・早起きをする
整理整頓する

2年生

挨拶をする

人の話を聞く

1日に10秒子供を抱きしめる
時間を持つ

3年生

挨拶をする

うそをつかない

靴を綺麗にならべる
お手伝いをする

4年生

挨拶をする

手伝いをする

整理整頓する
家族で話す時間をつくる

5年生

挨拶をする

手伝いをする

うそをつかない
1日の心に残った事を話す

6年生

挨拶をする

人の話を聞く

決められた仕事をする
整理・整頓をする

PTA、学校、地域が連携して成果を挙げた事例の紹介①



歩行者用道路

土・日曜
休日 } を除く
軽車両
7:30-8:30



湖
▽
湖ス
ク
ール
ゾ
ーン
車
両
通
行
禁
止

甲斐市立 竜王北小・竜王北中 周辺道路のスクールゾーン 指定への取り組み



課題：登校時間中、国道20号への抜け道として使われ、非常に危険

- ①平成20年から具体的な活動を行うが、バイパスの工事や信号機の設置によって交通状況が変化することが予想され、実施できないとの結論となる。
- ②一旦、不可能との結論になった取り組みだったが、工事が一段落した平成23年から再度取り組みを開始する。
- ③再度申請 → 平成24年度「許可」→ 平成25年度から実施
- ④PTA会長自ら、区長や韮崎警察署へ相談
- ⑤地域住民の理解、市議会への働きかけなど、保護者、学校、地域が一体なり申請を行った結果が、実を結んだ。

《地域の理解》

- ・スクールゾーンなどの規制については、そこに住む住民の多くに負担や不便をかける。
- ・規制の範囲内に居住している方が、家から車を出すのにも、規制時間内には許可証が必要となる。
- ・許可証があれば自由に行き来できるものでなく、通る道についても制限される。
- ・地域、学校、保護者の連携こそが、成功の秘訣である。



PTA、学校、地域が連携して成果を挙げた事例の紹介②



道路拡幅・歩道整備

山梨市立牧丘第一小学校
笛川中学校



「学校、PTA、地域の連携が、不可欠」

学校、PTA、地域が一体となり、子供たちを守ることが、我々大人の使命。

*Asuk not what your country can do for you,
but what you can do for your country*

「国家が何をしてくれるかではなく、国家のために何ができるかを問おう。」

ジョン・フィッツジェラルド・"ジャック"・ケネディ（アメリカ合衆国第35代大統領）

「地域の子どもを地域で守り育てるために、
保護者として、地域の一員として何ができるのか」

(南アルプス市立八田小学校)

社会が、子供たちのために
何をしてくれるのかでなく

PTA(我々)が、子供たちの為に
何が出来るかを考えましょう。

Let's think about what society is, not what will do for the children, what we can do for the children.